

平成31年度 塩田西小学校グランドデザイン

＝学校経営ビジョン＝ 誰もが安心して 生き生きと学び 自主性を育む学校
【3つの柱】

○子どもが自ら追究する授業 ○個々の特性に応じた支援 ○学校を開き多様な人との交流

【学校教育目標】

かしこく やさしく たくましく

【めざす子どもの姿】

【気づき 考え 行動する子ども】

意欲的に学習に取り組む子ども 人やものを大切にする子ども 心と体をきたえる子ども

【今年度の重点目標と具体的取組み】

学び合いによる わかる・楽しい授業づくり 知

- 学びのユニバーサルデザイン化を意識した授業改善
 - ・つける力と学習課題の明確化
 - ・問い（疑問や驚き）をもとに、友と関わりながら追究する
 - ・授業の終わりに、自分の学びを振り返り定着を図る
- 個々の児童に寄せた教材研究
 - ・学年会、研修会等による教材研究の積み重ねと児童理解の推進
- 日々の授業とつながる家庭学習
 ※全国学力テスト・学習状況調査・学力検査等 の実施による検証・検討

誰もが安心できる 学級・学校づくり 徳

- 全教育活動で人権感覚を育成
 - ・心が通う挨拶
 - ・相手のことを考える道徳
 - 思いやりの気持ちを育む交流
 - ・姉妹学級、園児、高校生、大学生、お年寄りや地域の方とのふれあい
 - 児童の声を聴く相談時間の確保
 - ・困っていると言える関係作り
 - ・悩みや願いを聞く個別面談
- ※Ｑ－Ｕ検査・学校評価アンケートによる検証・検討

自分を向上させる 心と体づくり 体

- 心を育てる毎朝の１０分読書
 - ・地域の方による読み聞かせ
 - 根気強さを育む活動
 - ・マラソン、なわとびの励行
 - ・毎日の気づき清掃
 - 自主性を育てる児童会活動
 - ・仲よし集会等の企画、運営
 - ・当番活動による責任感の醸成
 - ・児童の考えを生かした大集会
- ※スポーツテスト・学校評価アンケートによる検証・検討・改善

【特色ある教育活動】

「ふるさと体験学習」

- 〈塩田平の自然や文化を知り、ふるさとに愛着をもてる子どもを育てる〉 ＊本校で大事にしている題材
- 全校：みどりの少年団、奉仕活動
- １年：自然となかよし「ゆめの森であそぼう」
「保育園年長さんとの交流」
- ２年：育てよう 野菜や動物「大豆作り」「うさぎの世話」
- ３年：塩田の宝「地域探検」「蚕の飼育と養蚕の歴史」
交流活動「長寿園・すぐりの会・さくら国際高校」
- ４年：塩田の宝「ため池の学習」
森とのかかわり「しいたけ栽培」「みどりの少年団交流集会・植樹祭」「たねぶろじえくと」
- ５年：塩田の農業「米作り、収穫祭」
- ６年：塩田の文化「コカリナ作りと演奏」「地域の歴史」

授業力を高める重点研究

<研究テーマ>

- 自ら考え、生き生きと学び合う子ども
～学びのユニバーサルデザイン化を通して～
※塩田西スタイルの授業を日常化
※一人一公開授業による教職員の学び合い

学力向上プラン

- ・誰にもわかりやすい授業をめざし、「学びのユニバーサルデザイン化」を意識した教材研究を重ねる。
- ・「友達とペアやグループで学習することが楽しい」と思えるような授業作りを進める。
- ・ドリル学習の充実を図り、全校職員で指導に取り組む。

【開かれた学校】

他校との連携

- 長野大学
 - ・学びのユニバーサルデザイン化の視点を生かした学習支援の研修
 - ・学生による学習支援
- さくら国際高校
 - ・すぐりの収穫と交流

家庭・地域との連携

- 信州型コミュニティスクールを活用した学校支援
 - ・学習ボランティア：読み聞かせ 学習支援 クラブ講師
 - ・安全ボランティア：安全連絡協議会 登下校の見守り
- 積極的な情報発信やニーズに応じた教育相談
 - ・学校開放 ・学校、学年だより ・支援会議

保護者の願い

- ・子ども達が学級学年を越えて仲よく過ごせる学校
- ・確かな学力と学習意欲や自主性を育む学校
- ・ゆめの森等での体験活動を通して豊かな心を育む学校